

イギリスの生物多様性アクションプラン レジюме

発表：道家哲平（日本自然保護協会・IUCN-J事務局）

2006年10月19日

1. イントロダクション NBN BARS 実演

～ UK の生物多様性保全の枠組みから何が生まれたのか～

NBN <http://www.nbn.org.uk/>

UK の生物多様性情報を検索できるデータベース（ハビタット情報・種の情報）

BARS <http://www.ukbap-reporting.org.uk/>

保全活動のデータベース

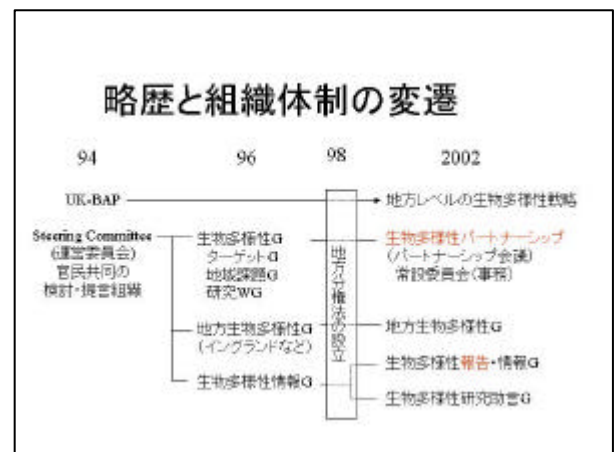
2. UK 国家戦略行動計画

2-1 略歴と組織体制の変遷

UK-BAP の方針、Steering Group の役割と提言、
組織改編後と地方分権、分権体制の確立

2-2 NBN の歴史

設立団体と組織概要 BAP での位置づけ



3. イングランド生物多様性戦略の概要

- ・ Biodiversity Action Reporting System (BARS) の開発
- ・ 生物多様性を図る指標の開発とそれに基づく報告システム
- ・ パートナーシップの強化（ビジネス・ローカル・サプライチェーンの分野）と
ローカル・アクション・プラン

指標の開発：SMART な指標

Specific 明確 **M**easurable 測定可能 **A**chievable 達成可能

Relevant 相関性 **T**ime-bound 期限の明示

4. まとめ イギリスから何を学べるか

発表要旨

1. イングランドの生物多様性国家戦略について

イギリスでは生物多様性条約第 6 条 a 項に合わせて 1994.95 年に Biological Diversity Action Plan (以下、UK-BAP) が作られ、そこから多くの活動が生まれている。それらは、保護地域で行われる事業、保護地域外の種を対象とした事業、環境教育事業、政策の調整、法律改正などの幅広い分野に及ぶ。

UK-BAP は政策に関わるもの、社会の在り方に関するなど横断的なものもあり、多くのセクターを巻き込んだ形で作成した。行政区単位でも (スコットランド、イングランドなど) でも、アクションプランを作っている。

ターゲットとアクションで構成されるのが UK-BAP の特徴で、それぞれの章では、目標 (Vision) と指標を設定し、進行を測るため指標、基礎評価のための指標をテーマごとに用意し、全体のパフォーマンスを図る指標も設定した。また、EU レベルでの生物多様性指標 (CBD Indicator) の策定にも関わっている。

UK-BAP のもと、特定の種/生息タイププログラムが樹立されるようになった。国レベル・地域レベルで 436 のアクションプランが作られた。UK-BAP に位置づけられるすべてのアクションプランが、昨年立ち上げられたウェブサイト Biodiversity Action Reporting System (BARS) で検索可能になっている。

イギリスでは、種・生息地両方のアプローチを重視しているが、両方の情報が明快に共有することが課題とされていた。また、その情報共有・進行管理については、監督責任者が明確になっていることが重要とされている (省庁の縦割りが問題のひとつ)。懸念材料だったのが、特定種/生息地について、それぞれのレベルでばらばらの施策が行われることで、一定の共有・平均化が必要だと考えられている。

補 生物多様性条約との関係

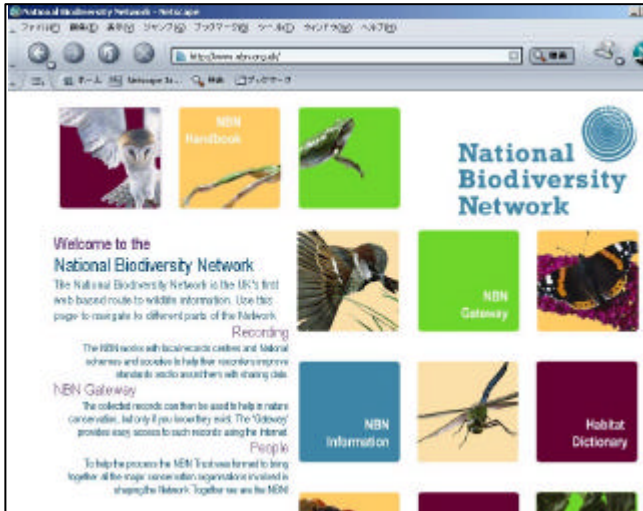
条約は、国家戦略を進める大きな動力の 1 つであるが、必ずしも現場でレベルでは意識していない。UK の多様性保全が最終的に CBD に貢献する制度設計をするのが政府・NGO の役割だと考えている。

また、UK では、ローカルレベルでの活動に力を入れている。

2. イギリスの情報共有システム

2-1 National Biodiversity Network: 生物種情報、生息地情報の一元管理

URL: <http://www.nbn.org.uk/>



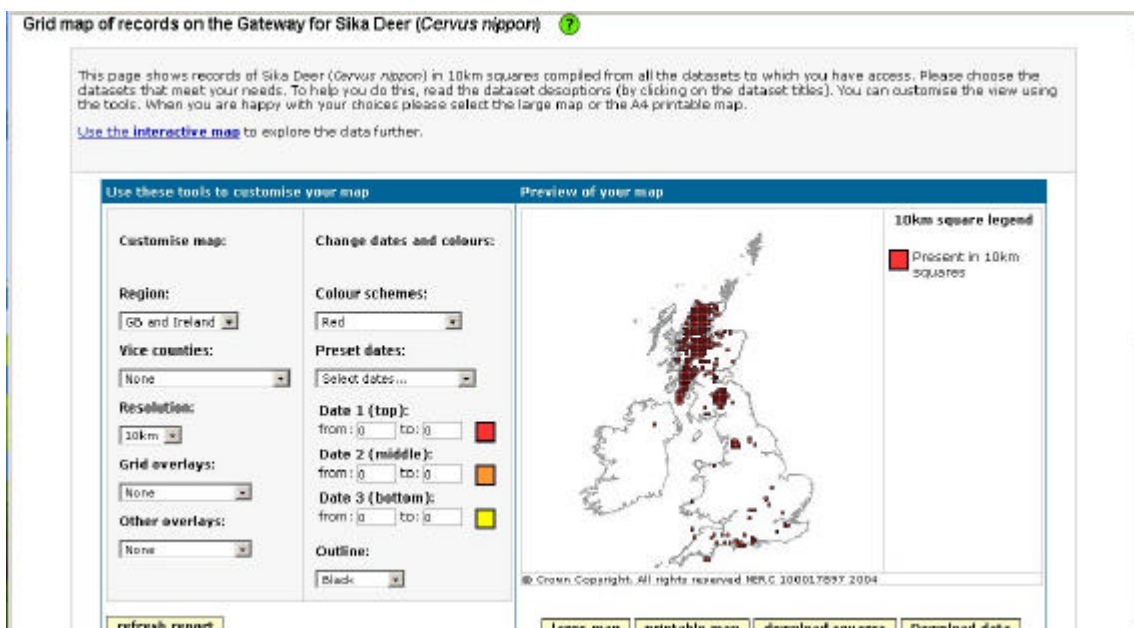
特徴

情報提供者が情報の精度についてコントロールできる。盗掘や違法捕獲などの恐れから、アクションプランや生息地情報については従来から取扱いが難しいが、NBN および BARS では、閲覧者にどこまでの情報が表示されるかをコントロールできる(生息地の場合は、100m メッシュから 10 kmメッシュまで)。

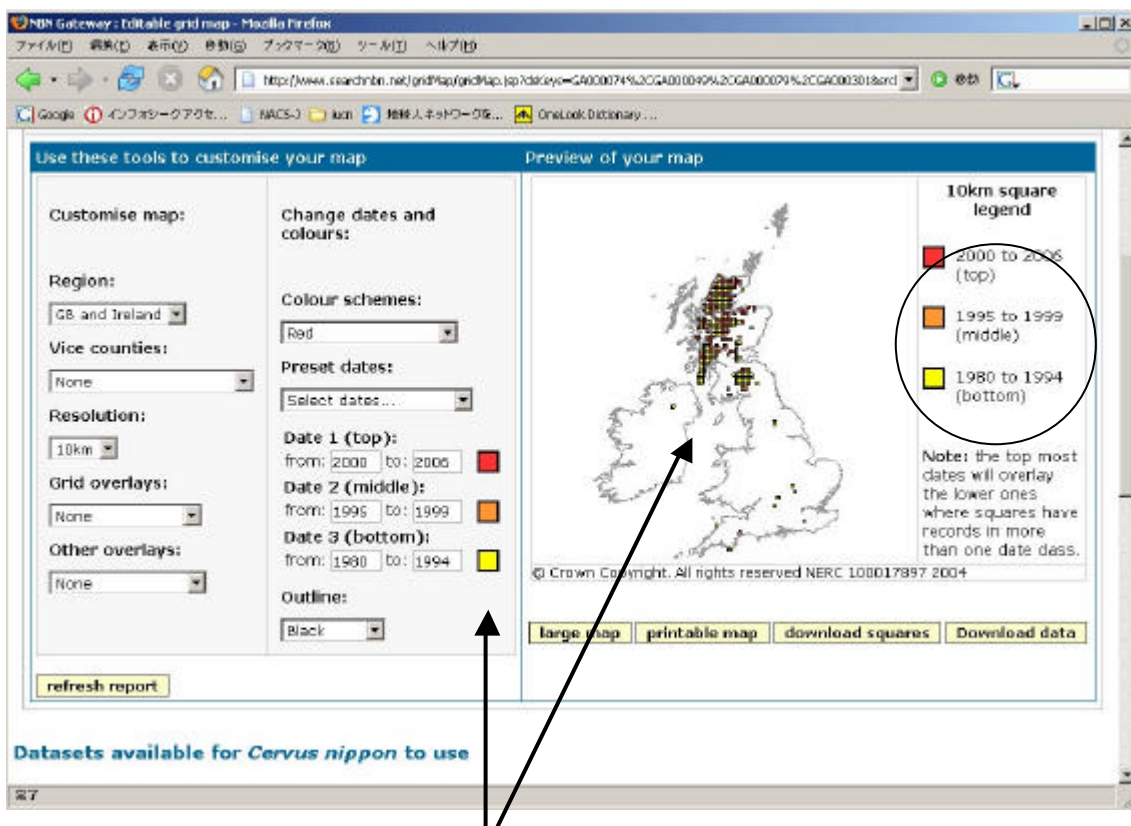
ホームページのトップにログインオプションがあり、政府機関、自然保護NGOなど対象によって閲覧できる情報が変わる。

このデータベースは、UK-BAP 上は「位置づけられていない」。NBN 財団という、NGO や財団、生物調査団体などのコンソーシアム(共同事業体)が運営を行なっている。

検索事例1 ニホンジカ(外来種)の検索例



検索事例 2 事例 1 の拡張表示



*年代ごとに色分けができるようになっている。

事例 3 情報アクセス制限の事例

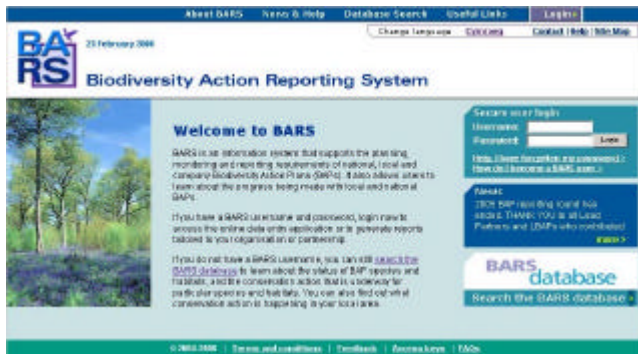
Datasets for *Aquila chrysaetos* not available to you

The datasets listed below have data for *Aquila chrysaetos*, but you do not have access to use them. If you are a registered user you can click on a dataset and request access.

Dataset	Provider
The New Atlas of Breeding Birds in Britain and Ireland: 1988-1991	British Trust for Ornithology (staff)

*一般ユーザーで、イヌワシ (*Aquila chrysaetos*) の生息地情報を検索すると、イヌワシについては「情報はあるがアクセス権がない」と表示される。

2-2 Biodiversity Action Reporting System (BARS) : 国家レベル・地域レベル・NGO
レベルの国家戦略・行動計画の進行管理 URL : <http://www.ukbap-reporting.org.uk/>



特徴

保全活動の対象種やハビタット、活動対象地域、実施団体、活動の種類などで検索が可能となっている。2004年立ち上げられたばかりで、活動の詳細については今後拡充される予定となっている。また、NBNなどの地図

情報とリンクさせていくことを検討している。

ログインオプションがついており、利用者のレベル（政府、NGO、保全活動の現場マネージャーなど）に応じて、内容の加筆修正などが可能となっている。誰に、どれだけの情報の入力を許すかというアクセス権限を分配することで、情報入力を効率化させている。

BARS のウェブサイト

検索例

LBAP partnership [sorted A-Z]	Area covered [sort A-Z]	No. matching actions found	
Action for Wildlife - The Durham Biodiversity Action Plan	North East	1	View actions >
Action for Wildlife in Nottinghamshire	Nottinghamshire	3	View actions >
Bedfordshire and Luton LBAP	Bedfordshire	1	View actions >
Shropshire Biodiversity Action Plan	Shropshire	2	View actions >
Warwickshire, Coventry and Solihull Local Biodiversity Action Plan	Warwickshire	1	View actions >

カワウソ（*Lutra lutra*）に関する、イングランド地方で行われている、English Nature が実施している、生息地管理の活動というスクリーニングができる。

イギリス生物多様性保全活動に関連するウェブサイト

UKBAP Website

UK の生物多様性行動計画(Biodiversity Action Plan)の公式サイト。UK-BAP の活動状況と多様性保全の活動に参加するパートナーを支援する。

www.ukbap.org.uk

England Biodiversity Strategy and the England Biodiversity Group

イングランド生物多様性戦略(England Biodiversity Strategy)は、政府やパートナーによって行われる一連の活動を設定し、公共政策の全分野に生物多様性という要素を盛り込むことを提案している。公共団体・民間団体・ボランティア団体が参加しているイングランド生物多様性グループ(England Biodiversity Group)は、イングランド地方における UK-BAP の実施状況について政府に助言を行っている。

www.ukbap.org.uk/EBG/default.asp

Scottish Biodiversity Strategy and Forum

スコットランド生物多様性戦略(Scottish Biodiversity Strategy)は、現在および将来にわたってスコットランドの人々の健康と福利厚生のために生物多様性を保全する事を目的としている。スコットランド生物多様性フォーラムは、政府、公官庁、地方当局、ボランティア団体、農業者、漁業者、営林、ビジネス関係者、科学者などのパートナーシップをもったワーキングチームである。

www.biodiversityscotland.gov.uk

The Biodiversity Action Reporting System (BARS)

国家・地方・企業の生物多様性行動計画 (BAP) の計画立案・モニタリング・報告を支援するための情報システム。国家・地方の BAP の進展について一般の人も学べるようになっている。

www.ukbap-reporting.org.uk

Countryside Council for Wales

ウェールズカントリーサイド会議は、ウェールズや沿岸地域の自然美の維持や野生動物、アウトドア活動に関する政府の諮問機関。

www.ccw.gov.uk

English Nature

English Nature はイングランド地方の自然環境保全に関する政府の公的諮問機関であり、イングランドの野生生物と自然の保全を促進している。

www.english-nature.org.uk

Environment and Heritage Service in Northern Ireland

ヘリテージ・サービスの目的は、北部アイルランドの自然の保護と保全をし、より良い環境を構築し、現在および将来世代の自然からの利益と感謝の念を高める事である。

www.ehsni.gov.uk

Joint Nature Conservation Committee

自然保護委員会連合は、3つの自然保護官庁（ウェールズカントリーサイド会議、English Nature、スコットランド自然遺産）によって構成されるフォーラムで、イギリス全土および国際的な自然保護の責任を負う。

www.jncc.gov.uk

National Biodiversity Network

NBNは、誰もがインターネットを通じて野生生物情報を共有するという新しい手法である。この新しい生物多様性情報ネットワークは、私達が、自然環境について、十分な情報を元にした賢い決定を行う際の助けになるだろう。

www.nbn.org.uk

www.searchnbn.net

Conservation Evidence

保護管理やその基礎情報についての情報を収集するウェブサイト。公的な文書から現場の人々の報告や体験記などが登録される。集められる情報の対象は全世界。

www.conservationevidence.com

Scottish Natural Heritage

スコットランド・ナチュラル・ヘリテージは、スコットランドの野生生物や生息地、景観といった自然遺産の保全・強化・理解・享受・持続可能な利用を促進する政府官庁。

www.snh.org.uk

The Wales Biodiversity Partnership

ウェールズ生物多様性パートナーシップは、1996年に設立され、公共・民間ボランティア部門からの重要関係者が集まっている。ウェールズの生物多様性の維持、回復活動を議論するウェールズ地域総会を支援し、監視し、助言している。

www.biodiversitywales.org.uk

ARKive

ARKive（アーカイブ）は、環境教育・普及用に活用できる絶滅危惧種を中心とした野生動物の写真・動画のギャラリーであるメインサイト、子供向けページ Planet ARKive、教師・教育者向けにワークシート教育プランを提供する ARKive Education の3つで構成されている。写真に関しては UNEP-WCMC の生物種データベースとも連動している。

メインサイト：www.arkive.org/

Planet ARKive：www.planetarkive.org/

ARKive Education：www.arkiveeducation.org/